

富田牧子よりメッセージ

室内楽（アンサンブル）はその場で一緒に演奏する人間の、音による対話。演奏技術に違いがあっても、まず人として対等であり、音楽作品のすべてのパートはお互いになくってはならないものであるはずです。この人が弾くからこうなる、組み合わせで違う演奏になる、ということは 当然ありますし、その場所や、その日の体調や感じ方で、毎回変わるのが本来の在り方なのです。

お互いの音をよく聴き、反応し合い、音でコミュニケーションをしながら、本質に向かって音楽をすること。デュオレッスンでは、受講してくださる方と音楽をする喜びを分かち合いたいと思っています。

* 曲のご提案 *

～デュオとして書かれている曲や通奏低音以外に、例えば・・・

ヴァイオリンまたはヴィオラ・・・J.S.バッハ:インヴェンション

鍵盤楽器・・・J.S.バッハ:インヴェンションとシンフォニア、トリオ・ソナタ、オルガン小曲集など、バロックの歌曲

講師プロフィール 富田牧子（makiko tomita）

バロックと現代のスタイルの楽器にガット(羊腸)弦を張り、楽曲に合わせて持ち替えながら、自然体の音楽と室内楽の楽しさを広める活動をしている。東京芸術大学在学中にリサイタルを行い、演奏活動を始める。ヨーロッパ各地の音楽祭や講習会でソロと室内楽(特に弦楽四重奏やピアノとのデュオ)の研鑽を積む。同学大学院修士課程修了後ハンガリーに留学、バルトーク弦楽四重奏団のメズー氏に師事。NHK-FM 「名曲リサイタル」、ORF(オーストリア放送)の公開録音に出演。ソロリサイタルを開催するほか、弦楽四重奏団メンバーとしての活動を経て、様々な楽器との組み合わせによる「充実した内容の音楽を間近で味わうコンサート」を続けている。

◆お申込み◆

- ①お名前 ②メールアドレス ③電話番号 ④曲名（原語で）
⑤楽器 ⑥希望日時（可能な時間を多めに） を明記のうえ、

レッスン日 1 週間前までにお申込み下さい。

BELUGA(ベルーガ)オルガン練習室 横浜市中区常盤町 3-34 和風ビル 2F

belugaorgan@icloud.com ☎ 0 4 5 (6 6 2) 5 5 3 6



2025 BELUGA

富田牧子の
デュオ レッスン



チェロと二重奏をしてみませんか

チェロとの二重奏作品でチェロ（バス）パートを講師が弾きながらレッスンします。チェンバロ、オルガン、弦楽器が対象です。対等なデュオ(ソナタ)だけでなく、チェロがバスパート(伴奏)を担当する作品も歓迎ですし、チェンバロやオルガンで通奏低音を勉強している方には、腕試しの絶好の機会になると思います。また、普段一人でソロ曲弾く機会の多い鍵盤奏者の皆さんは、二声や三声の作品やコラール作品などを一緒に弾いてみませんか。チェロが一声部受け持つことによって各声部を聴く余裕が生まれ、新たな発見が得られ、理解の助けになるでしょう。バロックでもモダンでも構いません。オルガンのピッチはA=415です。

60分という限られた時間でアンサンブルを楽しむために、10分未満の作品をお持ちください。音程の取り方、和音の作り方、楽譜の読み方、演奏技術など基礎的な視点を踏まえ、アプローチができるようアドバイスいたします。

日 時：2025年8月 希望者あれば調整可
9月27日（土）
10月19日（日）

会 場：BELUGA オルガン練習室

横浜市中区常盤町3-34 和風ビル2F [JR 関内駅北口から3分]

受講料：10,000円／60分（準備・片付け時間を含む）

申込み：①お名前 ②メールアドレス ③電話番号 ④曲名（原語で）⑤楽器
⑥希望日時（可能な時間を多めに）を明記のうえ、下記まで
レッスン日1週間前までにお申込み下さい。（BELUGA・のぶき）

メール：belugaorgan@icloud.com
TEL：045（662）5536

お問い合わせ・ご相談はお気軽にどうぞ。